

# 企業団の使命 「安全で良質な水道水の安定的な供給」

主要事業  
 主要事業以外の事業

## 中期的な目標

- 【持続】50年後・100年後も持続可能な水道システムの構築
- 【安全】環境変化等適切に対応し安全な水道水を供給
- 【強靱】災害等に対して強靱な施設と組織の構築

## 安全で良質な水道水の安定的な供給

### ■ 海水淡水化施設の設備更新【持続】

○高圧R0ポンプ等設備の更新 等

### ■ 牛頸浄水場の改良・更新【持続】

○浄水場、ポンプ場の改良・更新

### ■ 水質管理機能の強化【安全】

○残塩低下事象の再発防止及び業務の効率化

### ■ 管路の耐震化【強靱】

「管路整備計画」に基づく耐震化、バックアップ機能の強化  
○管路整備Ⅰ期事業

### ■ 福岡導水施設地震対策【強靱】

○福岡導水施設地震対策事業（事業主体：(独)水資源機構）

## 持続可能な運営

### ■ 健全経営の維持

「第15次財政収支計画」（R9～12）及び「長期財政収支見通し2027（仮称）」の策定、「水道ビジョン2018」の一部改訂

### ■ DXの導入・活用

業務効率化による人的資源の有効活用を図るため、DXを導入・活用  
○遠隔漏水監視システムの導入 ○地下埋設物調査WEB申請  
○ドローンを活用した水道施設の点検  
○「水質情報共有システム」の活用 等

## 地球環境保全

### ■ 地球温暖化対策の推進

「地球温暖化対策実行計画」に基づく、温室効果ガス排出量の削減と効果的な実施に向けた検証・検討  
○再生可能エネルギー由来電力等の導入  
○浸透圧発電の運用 ○太陽光発電の導入検討  
○ダイヤモンド・リスパンスの導入 等

### 災害・事故に強い体制づくり

○災害対応マニュアルの更新  
○災害対応訓練の実施  
○今後の渇水対応に向けた、令和7年渇水の検証

### 構成団体・水源地域との連携強化

○「水道用水供給運用指針」の活用推進  
○ブロック会議等を通じた構成団体との連携強化  
○交流事業の実施 ○効果的な広報 ○受託検査・水質管理支援  
○ダム群連携事業の促進（事業主体：(独)水資源機構）

### 人材育成・活性化、コンプライアンス

○専門研修によるスキルアップやOJTによる技術継承  
○コンプライアンス推進研修、メンタルヘルス研修等の実施  
○定期的なスケジュール会議等による事業の進捗管理  
○働き方改革の推進